

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	GL101	新座	
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	プロジェクト型学習によるリーダーシップ入門		
担当者名 (Instructor)	履修登録状況画面で確認すること		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP1100	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営学部所属学生履修不可</li> <li>・2016年度以降1年次入学者: 学びの精神科目</li> <li>・2012～2015年度1年次入学者: 総合自由科目</li> <li>・定員 20名</li> </ul>		

#### 授業の目標 (Course Objectives)

本講座は、企業から提示されるプロジェクト課題に対する解決策を提案する過程を通じて、チームの成果とプロセス両方に注目し、自分の持ち味を活かしたリーダーシップのあり方に気づくことを目指す。

#### 授業の内容 (Course Contents)

少人数(4～5名程度)のチーム単位で取り組む、実際の企業が抱える課題についてのプロジェクトと、その振り返りが中心の実践型授業である。

- (1) 多学部や多学年という多様性のある環境で自分らしいリーダーシップを確立、発揮する。
- (2) 課題解決に結論を導くプロセスで、論理思考の仕方を学ぶ。
- (3) 聞き手に納得してもらおうことができるプレゼンテーションを修得する。

※企業に対するプレゼンテーションは 2018年1月13日土曜日午後1時に池袋キャンパスでの実施を予定しており、出欠の対象とはしないが、出席することが望ましい。

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. 導入: 企業課題の説明
2. リーダーシップ理論の説明、チームづくり
3. 課題解決手法の紹介、練習(グループワーク)
4. フィールド調査方法の紹介と実践(グループワーク)
5. プレゼンテーション方法の紹介と実践(グループワーク)
6. チーム活動の振り返り、個人のリーダーシップの相互フィードバック
7. 課題解決策のアイデア出し(グループワーク)
8. 課題解決策の精査、相互評価(グループワーク)
9. チーム活動の振り返り、個人のリーダーシップの相互フィードバック
10. 課題解決策の再度発表(グループワーク)
11. チーム活動の振り返り、個人のリーダーシップの相互フィードバック
12. クラス内でチームの成果発表
13. チーム活動の振り返り
14. リーダーシップの振り返り

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

企業から提示された課題に関するプロジェクト型学習は、授業外グループワークもしくは個人学習に、週 3～5 時間程度の時間を要する。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業中の発表・討議・質疑応答(30%)/チームへの貢献度、ワークの成果(40%)/個人の提出物(30%)  
上記比重に関わらず、欠席3回でD評価とする。

#### テキスト (Textbooks)

適宜指示する。

#### 参考文献 (Readings)

1. 日向野幹也、2013、『大学教育アントレプレナーシップ—新時代のリーダーシップの涵養』、ナカニシヤ出版 (ISBN:978-4779507755)
2. ジェームズ・M・クーゼス、2014、『リーダーシップ・チャレンジ』、海と月社 (ISBN:978-4903212470)

#### その他(HP等) (Others(e.g.HP))

秋学期の新座キャンパス開講講座は、鄭(火曜日 1 限)、稲垣(火曜日 5 限)の 2 名の教員が担当する。

※本授業が求める受講生

- ・自分自身成長したいと願う者
- ・本授業に相当時間と労力を掛けられる者

注意事項 (Notice)